

4月21(土)、22(日)は東北ブロック一斉宣伝 安倍政権を追い込み退場へ、街頭、集いで訴え地方選、参院選勝利を



地方選、参院選勝利へ決意を固める紙議員と藤本氏(中央)候補者ら=31日、秋田市

秋田 紙女子議員
党女性後援会集いへ
秋田市内で政治の春をよぶ女性のごとくに参加。秋田選挙区の予定候補として発表されたばかりの藤本ゆりさん、加賀谷ちづ子県議らと。

青森、岩手、宮城、福島、茨城の5県で売り上げが震災前の8割まで回復したのは45%。原材料の高騰が経営を直撃している指摘しました。

原材料確保へ支援を



質問する紙女子議員=29日参院農水委員会

紙女子議員は29日の農林水産委員会東日本大震災で被災した水産加工業の復興に向け、原材料の確保について国の支援を求めました。



質問する高橋ちづ子議員=30日、衆院本会議

子どもの生活底上げ法案
6野党共同提出
高橋議員が質問
野党6党が共同提出した子どもの生活底上げ法案(生活保護法等改正案)が衆議院で審議入りしました。高橋議員が質問に立ち、提出者の一人として宮本徹議員が答弁しました。

青森 弘前市議補選
高橋議員が応援
弘前市長選と同時に市議補選がスタート!日本共産党の高柳ひろあき候補応援の演説。安藤はるみ県議、越明男、石田久、千葉こうき、各市議もそろい踏みで、暮らしを守る4人の市議団つくるかと訴え。



訴える高橋ちづ子議員と高柳候補=1日、弘前市



声援にこたえるこんどう、いわぶち、佐藤各氏31日、福島県伊達市

福島 伊達市議選
いわぶち議員が応援
31日伊達市の党演説会に参加。定数22(4減)に30人の立候補が見込まれ、ともに2期目をめざす佐藤きよよし、こんどう真一の両市議候補が決意表明。いわぶち議員は「安倍政権退陣への意思を伊達市から示そう」と訴えました。

国は避難実態把握を
いわぶち友参院議員は22日の参院東日本大震災復興特別委員会、国の一方的線引きによる避難指示解除にともなう住宅無償提供打ち切りなどを厳しく批判し、国による実態把握と支援策の継続を強く要求。復興庁は避難者数や生活実態を正確に把握しているのかとただしました。



質問するいわぶち議員=22日参院復興特別委員会

一つ一つの地方選挙を勝ち抜こう

- 当選** 3月4日投票の奥州市議選は改選議席4から5議席を確保しました。
- 当選** 3月18日投票の北秋田市議選は現有3議席を確保しました。
- 当選** 3月18日投票の岩手県久慈市長選挙は党が支援した現職の遠藤穰一氏が再選を果たしました。
- 告示** 4月8日投票の青森県弘前市議補選が1日告示され、高柳ひろあき氏が第一声を上げました。

4月8日告示の東北の地方選挙

- 秋田県** 仙北市議選は平岡ゆうこ氏が3期目を目指します。
- 秋田県** 男鹿市議選は佐藤みじろう氏、やすだ健次郎氏が2議席確保を目指します。
- 秋田県** 能代市議選は小林ひでひこ氏、きくち時子氏が2議席確保を目指します。
- 宮城県** 大崎市議選は小沢和悦氏、鎌内つぎ子氏、遊佐辰雄氏、木内智子氏、結城豊氏の5名が立候補し、1議席増を目指します。
- 大崎市長選挙は加藤幹夫氏が無所属で出馬し当選を目指します。

JCP Supporter

JCPサポーター制度ははじめました

中央委員会ホームページからどなたでも登録できます



日本共産党国会議員団
東北ブロックニュース

2018
4/3
1号

日本共産党国会議員団東北ブロック事務所
〒980-0021 仙台市青葉区中央4丁目3-2 8朝市ビル4階
電話 022-223-7572 FAX 022-264-2596
E-mail toblock@rose.ocn.ne.jp